



第2回

伯太地区 4 小学校 再編地域協議会

～安来市立小中学校の目指す望ましい教育環境の整備に向けて～



安来市教育委員会

本日の内容

◎ 4 小学校の再編について

◎ 井尻小学校の先行再編について

◎ 4 小学校再編後の場所、再編時期について

4 小学校の再編について

「伯太地区4小学校再編地域協議会」の設置について

1 会の名称について

この会の名称は「伯太地区4小学校再編地域協議会」とする。

2 協議会の目的等について

- (1) 安田、母里、井尻、赤屋小学校の再編に向けて協議を行い、地域の合意形成を図ることを目的とする。
- (2) 協議会の委員は、地域の実情に合わせて各交流センターを通じて選出された校区内の代表者により組織する。
- (3) この会の位置付けは、上記委員による任意団体とする。

3 協議すべき内容について

- (1) 基本計画に基づく再編となる学校施設の場所に関する事。
- (2) 基本計画に基づく再編となる学校の再編時期に関する事。
- (3) 基本計画に基づく再編の合意に関する事。
- (4) その他必要と認める事項。

4 役割について

- (1) この会の役割は、合意形成が図られた内容について、「同意書（確認書）」としてまとめることとする。
- (2) 委員の役割は、本会議の内容を地域に伝え、地域の声を本会議で代弁することとする。

5 運営について

- (1) 委員のうちから互選により会長1人、副会長若干名をおく。会長は会議を招集し、会務を総理する。副会長は会長を補佐する。
- (2) 会議の庶務は、教育委員会事務局において処理する。
- (3) 協議期間は、原則2年を限度とする。ただし必要と認めた場合は、延長する場合もある。
- (4) 委員の任期は、上記協議が終了するまでとする。ただし、委員が欠けた場合における補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

6 その他

その他、必要と認める事項については、本協議会で決定する。

【本日の議題①】

・4 小学校の再編について

井尻地区からの要望書

安来市教育委員会
教育長 秦 誠司 様

井尻小学校の再編についての要望書

このことについては、令和5年11月に策定された「安来市立小中学校適正配置基本計画」に基づき、進められていると理解しています。すでに伯太中と安来二中の再編に係る地域協議会の協議が進められていますが、一方で井尻小学校の児童数の著しい減少はとも心配な状況です。

井尻小学校は令和6年度の新入学生がなく、5・6年、3・4年の複式学級と2年単式学級、特別支援学級の4学級で全校児童13名の構成となりました。令和7年度は学級数及び児童数がさらに減ることが明らかになっており、教員数も減ると聞いています。

つきましては、井尻小学校の今後の児童数の推移等から、よりよい教育環境を確保するため、井尻地区としては下記のとおり要望いたしますので、よろしくお願いいたします。

1 要望事項

- (1) 今後の井尻小学校の児童数減等の状況を考慮し、令和9年度より母里小学校への通学を要望します。
- (2) 再編の方策等については、保護者・地域と教育委員会で協議しながら進めてください。
- (3) 円滑な再編に向けて両校児童への十分な配慮と支援を行うことや教職員人事を計画的に行ってください。

令和7年2月28日

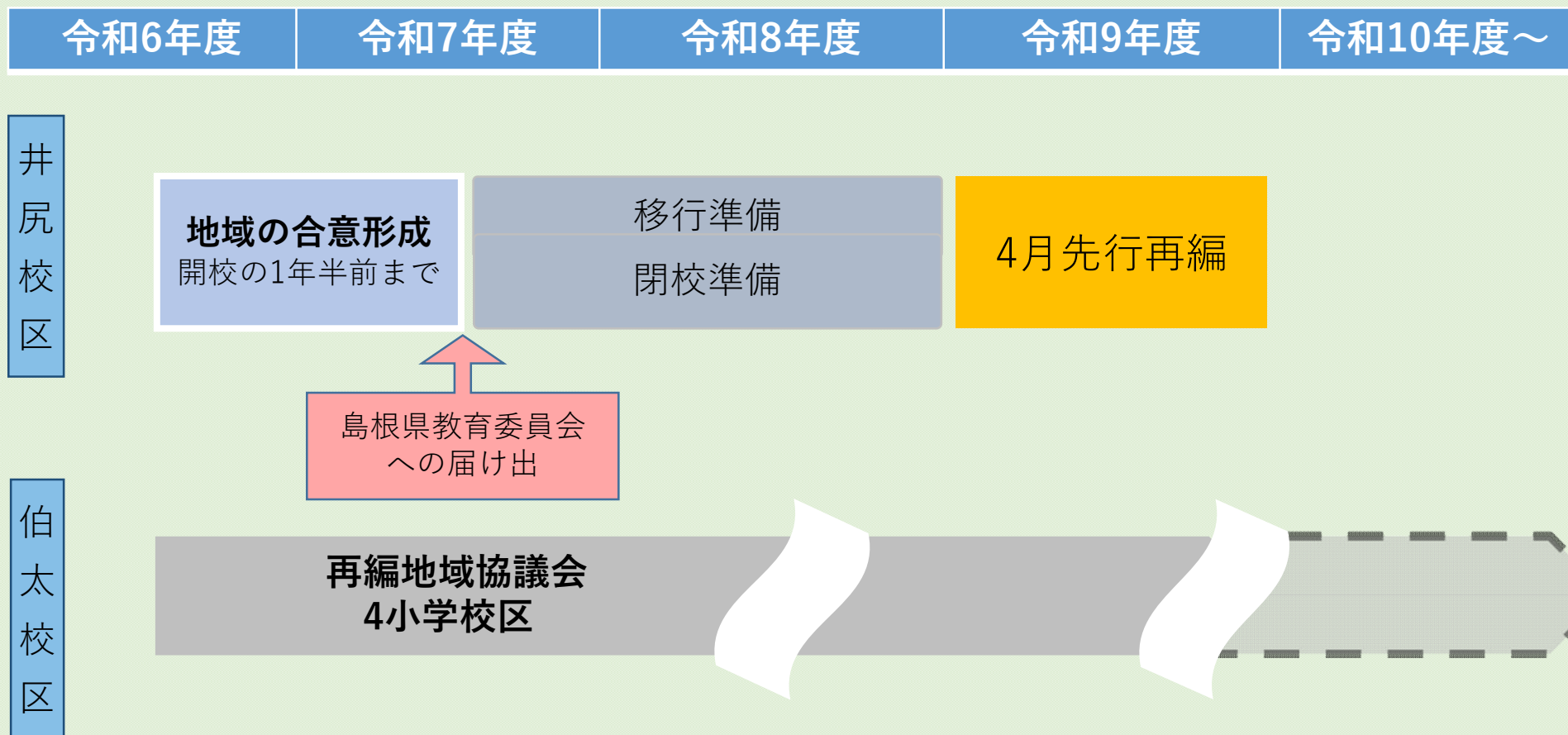
1 要望事項

- (1) 今後の井尻小学校の児童数減等の状況を考慮し、令和9年度より母里小学校への通学を要望します。
- (2) 再編の方策等については、保護者・地域と教育委員会で協議しながら進めてください。
- (3) 円滑な再編に向けて両校児童への十分な配慮と支援を行うことや教職員人事を計画的に行ってください。

井尻小学校保護者会長
井尻教育後援会長
井尻交流センター館長
井尻地区自治会長会会長

の連名で要望書の提出

井尻小学校の母里小学校への先行再編スケジュール(案)



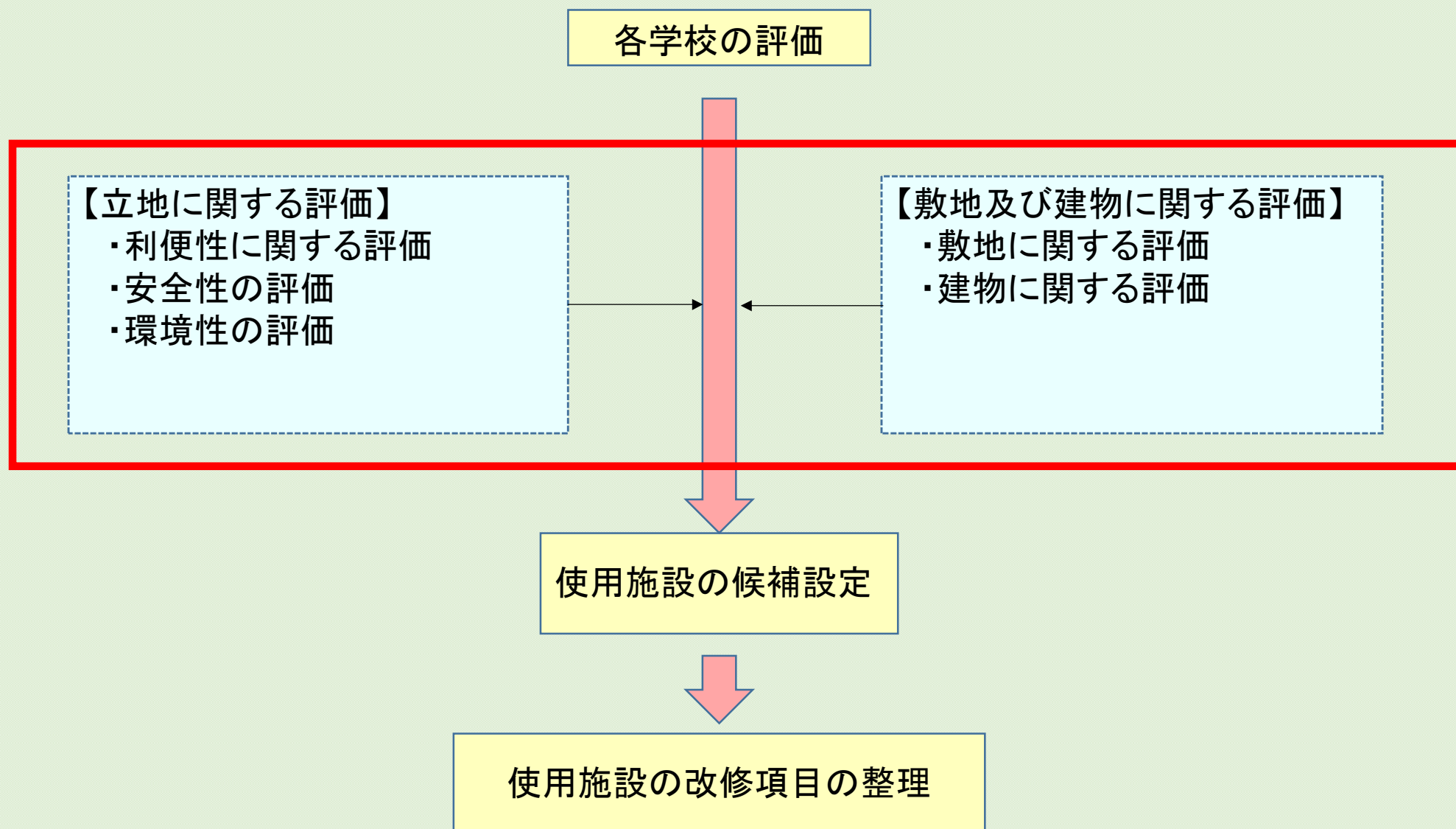
【本日の議題②】

- ・井尻小学校の先行再編について

「井尻小学校は令和8年度末をもって閉校する。」

「井尻小学校児童は令和9年4月より母里小学校へ通学する。」

小学校の選定フロー



総合評価

校舎	立地に関する評価	敷地・建物に関する評価	総合評価
安田小学校	・周辺の児童数が多い ・幹線道路に近接している	・敷地面積が広い ・廊下の幅にゆとりがある	
	・土砂災害へのリスクがある	・校舎及び教室の面積が狭い ・校舎及び体育館の老朽度が高い	
評価点	79	72	151 (75.5)
母里小学校	・周辺の児童数が多い ・幹線道路に近接している	・廊下の幅にゆとりがある	
	・アクセス道路が狭い	・敷地及び校舎や教室の面積が狭い ・校舎及び体育館の老朽度が高い	
評価点	90	54	144 (72.0)
伯太中学校	・周辺の児童数が多い ・幹線道路に近接している	・敷地面積が広い ・校舎や教室の面積が広い	立地及び敷地・建物の両方で優位
	・アクセス道路が狭い	・極端に評価が低いものはない	
評価点	90	110	200 (100.0)
井尻小学校	・幹線道路に近接している	・敷地や教室の面積が広い ・校舎の老朽度が低く、健全度が高い	
	・周辺の児童数が少ない	・校舎の面積が狭く、教室数も少ない ・体育館の規模が小さく、老朽度が高い	
評価点	67	83	150 (75.0)
赤屋小学校	・幹線道路に近接している	・敷地の面積が広い ・体育館の規模が大きく、健全度が高い	
	・周辺の児童数が少ない	・校舎の面積が狭い ・教室の面積が狭く、教室数も少ない	
評価点	58	59	117 (58.5)

※ 各学校で上段が主な優位な点、下段が主な懸念される点。()内は最高点を100とした場合の指数

再編の時期について

【本日の議題③】

- ・ 4 小学校再編後の場所について
- ・ 4 小学校再編の時期について

●伯太中学校を使用する場合

第二中学校・伯太中学校の再編 → 1 年かけて内部改修 → 再編小へ

●既存小学校（安田、母里、井尻、赤屋）を使用する場合

	7 年度	8 年度	9 年度	10 年度	11 年度	12 年度
再編地域協議会での決定	----->					
井尻小学校		----->	→ 母里小へ			
安田・母里・赤屋各小学校		----->	→ 閉校準備	→ 再編小へ		
再編準備会(4校)		----->	→ 閉校準備	→ 再編小へ	●	●
改修基本計画		----->				
実施設計 (設計図作成)			----->			
改修工事					----->	

※最短で令和 1 0 年度から再編小学校へ通学可能

最短で
試算

本日の議題

【本日の議題①】

- ・ 4 小学校の再編について

【本日の議題②】

- ・ 井尻小学校の先行再編について
「井尻小学校は令和 8 年度末をもって閉校する。」
「井尻小学校児童は令和 9 年 4 月より母里小学校へ通学する。」

【本日の議題③】

- ・ 4 小学校再編後の場所について
- ・ 4 小学校再編の時期について



**わたしたち大人が
未来を生きる子どもたちのため
今 考えるときである**